

新型コロナウイルス感染症陽性患者 を病院外で初期診断するエックス線 診療車を開発

- 移動診療が可能なエックス線搭載医療防疫車
- 感染防護対策効果をシミュレーションと実験で検証
- 医療情報伝送ネットワークで病院外でもオンライン診療が可能

病院外で新型コロナ陽性患者のメディカルチェックを行うため、オンライン診療設備と感染防護診療室を備えたエックス線診療車（Infection-Controlled X-ray Care Unit: ICXCU）を開発した。車内を区画分離し、清潔エリアから診察エリアに一方向気流を発生させるとともに、低濃度オゾン発生器やUV照射で空気を清浄化、抗菌フィルムコーティングした診察室で、二次感染を防止する。

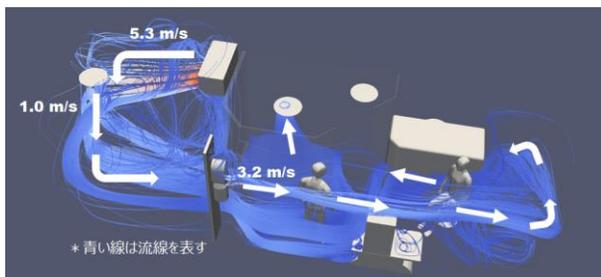


看護師、放射線技師が同乗



数値シミュレーションと実測による換気システム構築／感染防護対策の評価技術／移動診療車によるオンライン診療設備構築／水害や地震などの自然災害における医療支援体制構築

感染対策された移動診療車で、へき地医療高度化、災害医療支援体制構築を目指します。



知財・論文情報等：2021年6月17日産総研プレス発表、特願2021-096686「エックス線診療車」（2021年6月9日）